



こんにちは。福山市立大学の地域連携コーディネータ、安藤です。2月の季節の挨拶には「梅花」「向春」「梅鶯（ばいおう）」といった春の訪れを予感させる言葉が並びますが、個人的には2月って、1年の中で一番寒い時期というイメージ。上着がいらなくなる季節が待ち遠しいです。

●ラジオ収録レポート

福山のコミュニティ放送局「FMふくやま」にて2月1日から、就活応援ラジオ「輝く地元企業で働こう！」が始まりました。この就活応援ラジオは福山商工会議所様による1か月限定のラジオ番組で、2020年度のスター

トから今年で4回目。企業の人事担当者と地元大学の就活生がトークを交わし、企業の魅力や働きがいについて、本音で率直に教えていただくプログラムです。

今回、福山市立大学からは学生有志団体「学生ばらのまち推進委員会」として活動している都市経営学部の3年生・沖村希莉さん、池田絢香さん、大津美空さんの3名が収録に参加し、パーソナリティの高橋秀年さんと共に、計18社の地元企業の方々とトークを繰り広げました。



が伝わり、熱意とやりがいを感じました。「社員食堂のメニューがおいしそう！リーズナブルなメニューばかりで、仕事のモチベーションにつながりますね」などの声があがりました。はじめてのラジオ収録に緊張しつつも、かけがえのない機会になったようです。

2024年の就活応援ラジオ「輝く地元企業で働こう！」は、2月1日（木）～2月29日（木）、月々金曜日の15時～15時18分放送（水曜は再放送）で、全21回。放送された内容はYouTubeにもアップされます。みなさんも、ぜひ聞いてみてください。



●他大学との交流レポート

本学の図書館学生ボランティア「福books」が、同じ福山市にある福山大学の「図書館倶楽部」のみなさんと共に、オンライン読書会を開催。1人5分間の持ち時間を使って、「小学生のころに読んで好きだった本」を紹介しあう交流イベントになりました。

みなさんは、小学生のころにどんな本を読んでいたか覚えていますか？本学から参加した5名の学生からは、児童書、児童文庫との出会いや思い出

どさまざまな発表があり、当時を振り返るよい機会となりました。私も今度、児童書コーナーで当時読んでいた本を手にとってみようと思います。



「福books」は、ほかに展示やビデオバトルの開催など活動の幅を広げていきます。こうした他大学との交流を含め、今後の活躍が楽しみです。



FUKUYAMA CITY UNIVERSITY

福山市立大学

教育学部、都市経営学部の2学部で構成される公立の4年制大学。自治体や地域社会、地元企業との連携を深め、持続可能なまちづくりに寄与する人材の育成をめざしている。

【問い合わせ先】
福山市立大学 事務局総務課 連携担当
☎ 084-999-1112 ✉ soumu@fcu.ac.jp



研究シーズ集